

指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	建設局みどりの推進部みどりの管理課(211-2536)
-----	-------	-----------	-----------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	円山公園	所在地	中央区宮ヶ丘他
開設時期	昭和32年3月23日	延床面積	691,028㎡
目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	円山公園の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	坂下野球場、自由広場、遊水路、遊戯広場		
2 指定管理者			
名称	公益財団法人札幌市公園緑化協会		
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
募集方法	公募		
指定単位	施設数: 1		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(坂下野球場、自由広場)運営(利用料金制度)		
3 評価単位	施設数: 1		

II 令和5年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価								
I 業務の要求水準達成度											
(1) 統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>円山公園の管理運営に係る基本方針を次の通り策定した。</p> <p>① 平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉増進の場としての利用効果を高める。</p> <p>② 関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声の反映に努め、開かれた管理運営による安全で安心、快適な利用環境を提供する。</p> <p>③ 資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な管理運営による経費削減を図り、安定した質の高いサービスを提供する。</p> <p>④ コミュニティ活動の拠点の一つと位置付け、市民や関係諸団体・機関との連携・協働を推進し、資源の積極的な活用を図り、活動の場としての魅力を高める。</p> <p>⑤ 公園と周辺自然林の自然環境に接し、守り育てる活動を通じて、市民の自然を大切に思う心をはぐくむ。</p> <p>⑥ 公園の特徴である、豊かな自然環境を最大限に活かし、公園の魅力・価値の向上に努める。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>「年齢や障がい、性別、主義・主張、思想・信条、民族や言語、社会的地位や身分の違い、その他不当な理由によって公園の平等利用が妨げられることのないよう、全スタッフに対する教育を徹底し、公園の適切な管理運営を行う」という方針を策定し、「接遇・サービス研修」及び「バリアフリー講習」を実施し、平等利用に対する意識の徹底を図る。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>北海道環境マネジメントシステムスタンダード(HES)の認証を受けて構築しているEMSに基づき、環境活動の推進に努めた。</p> <p>▼ 全スタッフに対してEMS教育を実施した。</p> <p>▼ 一般ごみと資源化ごみの分別を徹底することでごみの減量化に努めた。</p> <p>▼ 剪定枝のチップ化など、植物リサイクルを実施した。</p> <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <p>▼ 年度初めに業務分担、指揮命令系統、緊急時連絡系統等を定めた。</p> <p>▼ 年度計画に基づき、救命講習、接遇講習、安全衛生講習などの職員研修を実施した。</p> <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <p>▼ 花見期間における新型コロナウイルス感染症の感染防止策として、火気の使用禁止(火気使用エリアの設定中止)とした。警備及び清掃を専門業者に委託し、対応にあたった。</p>	<p>ホームページや園内掲示板を利用した情報提供により、公平な利用に努めた。</p> <p>天然記念物である円山原始林を保全するため、特定外来生物のオオハンゴンソウ、北海道外来種リストに挙げられるゴボウやイフミツバの除去活動がボランティアにより精力的に行われており、成果を上げている。</p> <p>方針通りに実施できた。</p> <p>一般ごみと資源化ごみの分別の徹底、植物系廃棄物の再資源化を図ることにより、焼却するごみの減量化に努めた。</p> <p>救命講習受講後3年が経過したスタッフは再度受講し、技術維持に努めた。</p> <p>大きなトラブルの発生もなく、急な対策要請にも迅速に対応することができた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>適切に実施していると評価します。特に、各ボランティア(外来種除去、プレーパーク、花壇管理)との協働による公園管理によって、公園の魅力向上を行っている点が素晴らしいです。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ▼パークセンター及び倉庫の機械警備
- ▼パークセンター自動ドア保守点検
- ▼パークセンター定期清掃
- ▼パークセンターペレットストーブ保守点検
- ▼消防用設備点検
- ▼公衆トイレの清掃及び維持管理
- ▼遊具等保守点検
- ▼一般廃棄物処理、産業廃棄物処理
- ▼花見期間中の総合管理(警備及び清掃)
- ▼花見期間中の仮設トイレの設置
- ▼初詣期間中の臨時巡回警備

左記の専門的業務について、第三者に委託し、履行状況の確認・指導を行い、適正な業務遂行を確認した。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼運営協議会の開催状況は下表のとおり

開催回	協議・報告内容
第1回 3月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・管理業務の実施状況 ・自主事業の実施状況 ・利用者の声(意見・苦情等) ・管理運営上の問題点、改善提案 ・花見に関する報告及び検討事項
<協議会メンバー> 札幌市みどりの推進部みどりの管理課 担当者2名 札幌市公園緑化協会 事業推進課長、円山公園主任	

主に管理運営上の問題点、改善提案及び花見に関する報告及び検討事項について協議を行い、意思疎通を図ることができた。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分している。
- ▼当協会の規定に基づき、現金や金券類、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。
- ▼現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取組みを行っている。

不正行為や事故発生の未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。

不正経理等はなく問題はない。

▽ 要望・苦情対応

- ▼要望・苦情については、札幌市に随時報告し、適切に回答・対応するとともに、対応手続文書を作成して全スタッフが共有し、運営の改善に役立っている。
- ▼苦情が1件あり、危険木の緊急伐採業務に関する苦情であった。結果を集計・分析し、公園管理の改善の資料とした。

いただいた要望・苦情を参考とし、適切な管理運営に努めたい。

	<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼仕様書に定めのある報告書類は、集計・整理後速やかに札幌市に提出し、適正に保管した。</p> <p>▼指定管理期間の提案項目の履行状況を確認し、実施漏れがないか確認した。</p> <p>▼札幌市の業務等検査にも適切に対応した。</p>	<p>適切に報告、対応することができた。</p>									
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)</p> <p>▼スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法・厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金960円(令和5年10月1日発効)以上の時給を支給した。 ・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。 ・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準監督署に適切に届け出た。 ・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。 ・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。 ・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。 ・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。 ・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。 ・年1回の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。 ・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。 ・有期雇用契約者のうち、無期転換申込権が発生した者に対して周知し、希望の申し込みを随時受け付けた。 ・次世代法及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を公開・周知した。 ・女性活躍推進法に基づく認定制度「えるぼし」において、女性の活躍推進に関する状況等が優良な団体として「認定段階3」を受けたことを周知した。 ・安全衛生委員会を設置し、毎月1回、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各公園の担当課長がリモートワーク等により出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、その結果を各公園・施設のマネージャーを通してスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。 ・維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。 	<p>指定管理施設の現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実に行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。</p> <p>当協会での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全大会の開催(新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各公園単位で開催)、安全講習の実施等に取り組んだ。事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。</p> <p>安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="background-color: yellow;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>労働安全衛生法による安全衛生教育や特別教育などを行っており、適切に実施していると評価します。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								

	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取組みを行った。 ・公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高年齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取組みを行った。 ・第三者への委託業務について、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。 <p>▼当財団では、正規職員を新たに雇用する際、現在の非正規職員から希望者を募り、内部登用試験を実施した結果、非正規職員4名を正規職員に内定した。</p> <p>▼円山公園における労働災害発生 2件(腰打撲、肩足打撲捻挫)</p>						
(3) 施設・設備等の維持管理業務	<p>▽ 総合的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼利用者の安全確保のため、巡回時に樹木の折れ枝や掛かり枝、スズメバチやカラスの巣の状況などの確認に努めた。 ▼円山公園は大径木、老齢木が多いため、特に枯れ枝、ウロなどの観察を適時実施した。また、要注意樹木の状況変化を常に観察し、危険度を把握するように努めた。 ▼園内の危険木については随時点検調査し、札幌市に報告した。強風時には倒木の危険があるため、注意喚起を行うなど、利用者の安全に配慮した。 ▼仕様書で要求されている損害賠償責任保険に加入した。 <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼パークセンターの自動ドア保守点検を実施した。 ▼パークセンターの定期清掃を年3回実施した。 ▼パークセンターのペレットストーブ保守点検を使用開始前に実施した。 ▼消防用設備点検を年2回実施した。 ▼公衆トイレの清掃を週3回実施した。 ▼遊具の点検は専門業者により4月と7月の2回実施したほか、月1回有資格者による自主点検を実施した。 ▼公衆トイレのサインを製作し、設置した。 <p>▽ 防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼年度初めに災害時対応訓練を行い、緊急時の対応方法をスタッフ間で確認した。 	<p>高所作業車による危険木等の処理作業を4月と11月実施し、安全管理に努めた。</p> <p>当公園は円山動物園や北海道神宮へ向かう動線となっており、通行人が多いことから、引き続き、日々の巡回において、安全管理に努めたい。</p> <p>施設は専門業者による定期的な点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、安全で快適な利用環境を維持することができた。</p> <p>強風や大雨が予想される場合は、災害に備えて人員体制を整えるなどの対応を行った。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%; background-color: yellow;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> <p>適切に実施していると評価します。公園内には大径木の老木が多いことから、引き続き、巡回、観察および報告等の適切な維持管理を行うようにしてください。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

(4)事業の計画・実施業務	▽ 自然環境に関する学習機会の提供業務 ▼円山公園探訪ツアー 25名	当公園の歴史や自然などをテーマとしたガイドツアー等を開催し、自然環境への関心が高い方が多く参加し、有意義なものとなった。	A	B	C	D
	▽ 円山公園に関する情報収集及び提供業務 ▼パークセンターの来館者数は年間71,668人で、前年度(63,111人)よりも多くの方が訪れた。 ▼パークセンターは観光客の来館も多く、北海道神宮や円山動物園、円山総合運動場、大倉山ジャンプ競技場、藻岩山などの多言語のパンフレットを取り寄せるなど、様々な要望に対応できるよう、準備を行った。 ▼円山登山や野鳥観察に訪れるリピーターも多いため、休憩室には季節の動植物の写真を掲示し、自然情報を提供した。	ホームページや園内掲示板を用いて、迅速かつ広範囲に情報を提供することができた。	定期的な自然情報の提供や、ボランティアとの協働など、公園の魅力向上に寄与する事業について、適切に実施していると評価します。			
	▽ 市民の自主活動及び交流の支援業務 ▼プレーパークを市民団体と協働で開催した。 ▼花壇維持管理などのボランティア活動の場を提供し、活動をサポートした。 ▼北海道自然保護協会によるゴボウ、イワミツバ、オオハンゴンソウなどの外来種除去活動が精力的に実施され、活動をサポートした。 ▼犬の散歩中に清掃活動をするワンちゃんパトロールに協力し、回収したゴミの処理を行った。	ボランティア活動の多様化する要望に対応し、支援することができた。				
	▽ 園芸に関する相談業務 ▼該当業務なし					

(5)施設利用に関する業務	<p>▽ 利用件数等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R4年度実績</th> <th>R5年度計画</th> <th>R5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">野球場</td> <td>件数(件)</td> <td>180</td> <td>-</td> <td>197</td> </tr> <tr> <td>時間(h)</td> <td>432</td> <td>-</td> <td>449</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>24</td> <td>-</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">自由広場</td> <td>件数(件)</td> <td>87</td> <td>-</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>時間(h)</td> <td>453</td> <td>-</td> <td>554</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>20</td> <td>-</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R4年度実績</th> <th>R5年度計画</th> <th>R5年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イベント</td> <td></td> <td>22</td> <td>-</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>学校行事</td> <td></td> <td>26</td> <td>-</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>144</td> <td>-</td> <td>170</td> </tr> </tbody> </table> <p>▽ 減免 野球場 14件、自由広場 51件</p> <p>▽ 利用促進の取組 ▼ホームページで有料施設等の利用に関する情報を提供した。</p>			R4年度実績	R5年度計画	R5年度実績	野球場	件数(件)	180	-	197	時間(h)	432	-	449	稼働率(%)	24	-	25	自由広場	件数(件)	87	-	89	時間(h)	453	-	554	稼働率(%)	20	-	25			R4年度実績	R5年度計画	R5年度実績	イベント		22	-	43	学校行事		26	-	17	その他		144	-	170	<p>適時、必要な施設整備を実施し、良好な利用環境づくりに努めたことにより、前年度よりも利用が増加した。自由広場は、利用者からの要望に応じて、札幌市と協議の上、利用期間及び利用時間を延長して対応した。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>良好な施設管理が、利用者の増加に寄与していると評価されます。</p>	A	B	C	D				
			R4年度実績	R5年度計画	R5年度実績																																																									
野球場	件数(件)	180	-	197																																																										
	時間(h)	432	-	449																																																										
	稼働率(%)	24	-	25																																																										
自由広場	件数(件)	87	-	89																																																										
	時間(h)	453	-	554																																																										
	稼働率(%)	20	-	25																																																										
		R4年度実績	R5年度計画	R5年度実績																																																										
イベント		22	-	43																																																										
学校行事		26	-	17																																																										
その他		144	-	170																																																										
A	B	C	D																																																											
(6)付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <p>▼インターネットを効果的に活用し、リアルタイムな情報発信に努めた。 ・公式ホームページ アクセス数は296,326件となり、前年度比約160%の閲覧数となった。 ・メールフォームの活用 公式ホームページ内のメールフォームから来る問合せに即時に対応した。 ▼公園ホームページについてのウェブアクセシビリティ研修を担当職員対象に実施した。また取組確認・評価表を、令和6年3月29日に公開した。 ▼プレスリリースの活用 新型コロナウイルス感染症の感染状況等を勘案しながら、開花情報やイベント情報等のプレスリリースを行い、媒体に取り上げていただく機会を増やした。 ▼広報紙配布 公園の広報紙「円山公園だより」を定期発行し、周辺地域町内会等に配布し、周知を図った。</p> <p>▽ 引継ぎ業務 前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はない。</p>	<p>公園からのお知らせや注意喚起は、ホームページや園内掲示板などを有効活用し、広く周知を図るよう配慮した。 ホームページは1年を通して、定期的に記事を更新するなど、積極的に公園の情報を提供するよう努めた結果、閲覧数の増加に繋がったと思われる。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>定期的にHPを更新されており、適切に広報業務を実施していると評価します。</p>	A	B	C	D																																																							
A	B	C	D																																																											

2 自主事業その他

▽ 自主事業		A	B	C	D
<p>▼パークセンターにおけるオリジナルグッズやクラフト、関連書籍などの販売</p> <p>▼自動販売機の設置</p> <p>▼イベント・観察会・講習会等の普及・利用促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちょこっとプレーパークin円山公園 ・かけっこ教室 ・円山公園マルシェ ・青空ヨガ教室 ・あけびのバスケットづくり ・円山公園こども夏まつり2023 ・円山公園探訪ツアー ・ツリーイング体験会 ・ナチュラルリースづくり ・もくもく工房 ・スノーマウンテン造成及びチューブそり貸出 ・冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう！2024 ・まるやまスノーラフティングチューブ 	<p>パークセンターにおけるオリジナルグッズやクラフト、関連書籍などの販売は好評だった。ナチュラルリースづくりなどのクラフト教室、こども夏まつりやマルシェなどの地域密着型イベント、スノーラフティングチューブなどの冬のアクティビティを開催し、好評を得た。また、新たな利用者層の開拓を図るイベントとしてツリーイング体験会を開催しており、今後の継続開催も検討したい。</p>				<p>数多くの自主事業を企画・実施しており、公園の魅力向上に寄与していると評価します。</p>
<p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>下記の業務については札幌市内の業者に発注した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼パークセンター及び倉庫の機械警備 ▼パークセンター自動ドア保守点検 ▼パークセンター定期清掃 ▼パークセンターペレットストーブ保守点検 ▼消防用設備点検 ▼公衆トイレの清掃及び維持管理 ▼遊具等保守点検 ▼一般廃棄物処理、産業廃棄物処理 ▼花見期間中の総合管理(警備及び清掃) ▼花見期間中の仮設トイレの設置 ▼初詣期間中の臨時巡回警備 <p>物品の購入等についても、原則、札幌市内の業者に発注した。</p>	<p>札幌市内の企業と連携し、公園の維持管理に努めた。</p>				

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法	パークセンター休憩室内にアンケートボックスを設置したほか、イベント参加者に対してアンケートを実施し、219名の方から回答をいただいた。
結果概要	総合的な満足度は、要求水準70%に対し92.2%となり、大幅に上回った。 接客態度に関する満足度は、要求水準80%に対し92.9%となり、大幅に上回った。 いずれの満足度も札幌市要求水準を上回る高評価となった。
利用者からの意見・要望とその対応	野生動物に餌付けを行っている方への苦情については、注意看板を設置したり、啓発活動に取り組むなど、対策を実施していることを伝えた。

前年度に引き続き、総合的な満足度、接客態度に関する満足度ともに、要求水準を上回ったことを評価したい。

A	B	C	D

利用者の満足度が高い結果となり、適切に実施していると評価します。

4 収支状況

▽ 収支

(千円)

項目	R5年度計画	R5年度決算	差(決算-計画)
収入	45,272	46,274	1,002
指定管理業務収入	40,322	40,358	36
指定管理費	39,663	39,663	0
利用料金	659	695	36
その他	0	0	0
自主事業収入	4,950	5,916	966
支出	44,808	45,021	213
指定管理業務支出	43,098	42,138	▲ 960
自主事業支出	1,710	2,883	1,173
収入-支出	464	1,253	789
利益還元	0	0	0
法人税等	464	236	▲ 228
純利益	0	1,017	1,017

売店商品の充実化やイベントの開催を増やすなど、自主事業収入の増収に努めた結果、計画よりも増収を達成することができ、赤字を回避することができた。
引き続き増収を図るとともに経費の削減に努め、効率的な管理運営を行っていきたい。

A	B	C	D

様々な工夫、取り組みにより収益を黒字化しており、大変評価します。

▽ 説明

- ▼ 利用料金収入は、高頻度で有料施設の整備を実施し、良好な環境づくりに努めた結果、計画より36千円の増となった。
- ▼ 自主事業収入は売店収入や委託手数料が好調であり、計画より966千円の増となった。
- ▼ 指定管理業務支出は、臨時職員の欠員等に伴い、計画より960千円の減となった。
- ▼ 自主事業支出は、事務局経費の増加等に伴い、計画より1,173千円の増となった。
- ▼ 利益還元については、公益法人の特質上、協会全体として収益の約半分を公益事業に繰り入れている。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

<p>▽ 安定経営能力の維持</p> <p>▼札幌市公園緑化協会の財務状況等は、令和5年度、赤字決算となり、運営安定化積立資産も取り崩すこととなった。次年度以降、なお一層の経費節減が求められるものの、自主事業の好調を引き続き継続し、経営能力の安定化を図っていく。また、他の構成企業についても、前年度から大きな変化はなく、安定経営能力に問題はない。</p>		<p>適 不適</p>
<p>▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応</p> <p>▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。</p> <p>▼情報公開請求はなかった。</p> <p>▼当公園の管理等に係るオンブズマンの実地調査はなかった。</p> <p>▼公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。</p> <p>▼物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。</p>		<p>適 不適</p>

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>草刈作業は利用状況や草丈の状況等に応じて、計画回数よりも作業回数を増やし、快適な利用環境の維持に努めた。</p> <p>剪定作業は高所作業車による枯れ枝、折れ枝、掛かり枝等の処理を4月と11月に実施し、発生した剪定枝については順次チップ化処理を進めた。また、冬期間には神宮下園地のサクラの良好な生育を促すため、枯れ枝や不要枝の剪定を実施し、切り口には癒合剤を塗布して保護を行った。</p> <p>神宮下園地の花壇及びコンテナガーデンはボランティアと協働で維持管理作業を実施し、修景に彩りを添えている。</p> <p>花見期間における新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための対策として、令和4年度に引き続き、火気の使用禁止を行うこととなり、急な対策要請にも迅速に対応することができた。</p> <p>外来種除去活動などの実施は、自然環境に関心の高い市民団体や専門家と協働で事業を展開し、継続的かつ専門的な活動を行うことができています。</p>	<p>草刈作業については、適時、状況把握を進めながら、引き続き快適な利用環境の維持に努めていきたい。</p> <p>剪定作業については、枯れ枝、折れ枝、掛かり枝等の危険木処理のほか、サクラやイチイの良好な生育のための剪定を今後も計画的に進めていきたい。</p> <p>作業機械の危険性を十分に理解した上で、機械力の活用を進めるため、適切な管理や技術指導など必要な措置を行い、より効率的な維持管理作業を実施していきたい。</p> <p>花見期間の対応については、実施する対策の事前周知を十分に行い、自主警備員及び清掃員を適切に配置するなど、臨機応変に対応していきたい。</p> <p>当公園は自然環境への関心が高い市民が多く来園されるため、自然環境保全の活動拠点として、引き続き各団体の活動を支援し、発展させていきたい。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>花見期間における火気使用禁止の対応など、困難な対応を迅速、丁寧に行った点が大変評価されます。また、多種多様な自主事業の実施を行い、公園の魅力向上に寄与している点も評価いたします。</p>	<p>樹木点検や指定管理者で実施可能な剪定及び伐採作業をこまめに行い、公園を安全に利用できるよう、引き続き維持管理を丁寧に行っていただきたいと思います。</p>